

上場会社名 株式会社小野測器 上場取引所 東
 コード番号 6858 URL <https://www.onosokki.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大越 祐史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 濱田 仁 (TEL) 045-476-9706
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績 (2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,784	△18.0	32	△92.4	33	△92.6	5	△98.7
2022年12月期第1四半期	3,395	25.9	434	—	459	370.1	423	384.2
(注) 包括利益	2023年12月期第1四半期 31百万円 (△95.0%)		2022年12月期第1四半期 626百万円 (83.7%)					

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	0	55	0	53
2022年12月期第1四半期	41	04	39	86

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	19,908		13,366		65.8	
2022年12月期	21,109		13,386		62.0	
(参考) 自己資本	2023年12月期第1四半期 13,106百万円		2022年12月期 13,086百万円			

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00	0.00
2023年12月期	—	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	6,000	18.6	70	—	90	—	70	—	6	76
通期	12,500	14.4	400	618.5	450	113.3	390	58.1	37	66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期1Q	12,200,000株	2022年12月期	12,200,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	1,725,729株	2022年12月期	1,836,629株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期1Q	10,375,693株	2022年12月期1Q	10,331,962株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報)	P. 10
3. その他	P. 11
(ご参考資料)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(事業環境)

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の鎮静化が期待される一方、エネルギー価格の高止まりや物価の上昇、金融引き締めによる各国の景気への影響など、引き続き先行き不透明な状況が継続しております。また、当社にとって課題となっております部品供給不足は、緩和の傾向が見られつつも、コネクタ等の特定の部品は依然として入手難が継続しております。

(受注高、売上高及び受注残高の状況)

このような事業環境のなか、受注高は3,116百万円（前年同期比24.4%増）となりました。部品供給不足等の影響で長納期化が常態化するなか、お客様の設備発注においても、一定のリードタイムを確保していただける傾向が出ております。

売上高は、2,784百万円（前年同期比18.0%減）となりました。前連結会計年度に比べ期首の受注残高は増加しておりましたが、納期が分散する傾向が見られ、従来に比べ第1四半期に売上が集中する傾向が弱まりました。これらの結果、受注残高は5,750百万円（前年同期比35.1%増）と、大幅な増加となりました。

(損益の状況)

損益面では、営業利益は32百万円（前年同期比92.4%減）、経常利益は33百万円（前年同期比92.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5百万円（前年同期比98.7%減）となりました。

前年同期に比べ、売上高の水準が低下したことから、固定費を含む売上原価率は、53.1%（前年同期は50.3%）と上昇しました。販売費及び一般管理費は、コロナ禍による制約が弱まるなか、販売促進や展示会等のプロモーション活動の再開等により、21百万円の増加となりました。コストの大幅な上昇はないものの、売上高の水準が下がったことにより、大幅な減益となりました。

当社グループでは、大きく変化する事業環境に対応し、更なる成長を遂げ、また当社グループが描くビジョン（ありたい姿）を実現するため、新中期経営計画「Challenge StageⅢ」を策定いたしました。本中期経営計画におきましては、コロナ禍によって大きな影響を受けた業績の回復を目指し、「事業再生」の方針を掲げて推進いたします。また、クラウド事業領域に進出する事を目的とした子会社として、株式会社Sound One（本社横浜市、資本金90百万円）を設立し、2022年9月より業務を開始した一方で、ソフトウェアのオフショア開発の拡大のため設立した子会社である小野測器ソフトウェア株式会社を、2023年5月1日をもって吸収合併することを決定いたしました。これらにつきましては、2022年1月28日公表の「中期経営計画「Challenge StageⅢ」策定に関するお知らせ」、及び2022年8月30日公表の「子会社設立に関するお知らせ」、並びに2023年3月17日公表の「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」をご参照ください。（当社ホームページ <https://www.onosokki.co.jp>）

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

<計測機器>

「計測機器」は、受注高は1,127百万円（前年同期比10.1%増）、売上高は1,045百万円（前年同期比13.3%減）、セグメント利益は23百万円（前年同期比85.2%減）となりました。

回転速度分野、寸法変位分野など生産ライン関連商品や、音響・振動関連のセンサ類、半導体製造ライン向けの厚さ計等が好調に推移し、またデータ処理分野におきましても、受注は堅調でありました。一方、部品の長納期化等を踏まえて指定納期が分散化した結果、売上高は減少し受注残高が29.9%の増加となりました。

当社の製品は多品種少量生産であることから、部品の長納期化の影響は広範囲の製品に及びます。前連結会計年度において大きな課題となった部品供給不足は、緩和の傾向が見られつつも、コネクタ等の特定の部品は依然として入手難が継続しており、引き続きリスクと認識しております。

<特注試験装置及びサービス>

「特注試験装置及びサービス」は、受注高は1,987百万円（前年同期比34.2%増）、売上高は1,736百万円（前年同期比20.6%減）、セグメント利益は10百万円（前年同期比96.2%減）となりました。

部品供給不足等の影響で長納期化が常態化するなか、お客様の設備発注においても、一定のリードタイムを確保していただけたことから、納期が分散する傾向が見られ、従来に比べ第1四半期に売上が集中する傾向が弱まりま

した。その結果、売上高が減少する一方、受注残高は前年同期比36.1%増とさらに積み上がりました。

なお、修理・校正などのアフターサービスや受託試験などのエンジニアリング領域は、堅調に推移しております。

<その他>

「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

当区分の売上高は37百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント利益は6百万円（前年同期比10.2%減）となりました。なお、当区分の外部顧客に対する売上高は1百万円（前年同期比9.4%減）であります。

(参考) セグメント別の受注実績及び売上実績ならびに営業利益実績

受注実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	1,023	1,127	103	10.1
特注試験装置及びサービス	1,481	1,987	506	34.2
その他	37	37	△0	△1.7
(調整額)(注)1	△35	△35	0	—
合計	2,506	3,116	610	24.4

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

売上実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	1,205	1,045	△160	△13.3
特注試験装置及びサービス	2,188	1,736	△451	△20.6
その他	37	37	△0	△1.7
(調整額)(注)1	△35	△35	0	—
合計	3,395	2,784	△611	△18.0

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

営業利益実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	162	23	△138	△85.2
特注試験装置及びサービス	273	10	△262	△96.2
その他	6	6	△0	△10.2
(調整額)(注)1	△8	△7	0	—
合計	434	32	△401	△92.4

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は19,908百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,200百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金の減少、売掛金の減少、仕掛品の増加であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は6,542百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,180百万円減少しました。主な内訳は、短期借入金の減少、賞与引当金の増加であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は13,366百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少となりました。主な内訳は、配当金の支払いによる減少であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ558百万円減少(△24.5%)し、1,718百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、684百万円の収入(前年同期は513百万円の収入)となりました。主な内訳は、減価償却費131百万円、賞与引当金の増加額199百万円、売上債権の減少額756百万円、棚卸資産の増加額106百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、105百万円の支出(前年同期は83百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出64百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,151百万円の支出(前年同期は329百万円の支出)となりました。主な内訳は、短期借入金の減少額1,100百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、期首の受注残高が前年同期に比べ増加しておりましたが、当期間内に売上予定となる案件が少なかったことから、減収減益となりました。なお、第2四半期連結会計期間においては、昨年を上回る売上高が予想されるため、業績予想については変更しておりません。

今後につきましては、引き続き新規受注の獲得、販売強化、業務効率化、コストダウンを推進し、業績予想の達成に注力してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,276	1,718
受取手形	272	438
売掛金	3,195	2,292
商品及び製品	498	467
仕掛品	1,003	1,121
原材料及び貯蔵品	1,060	1,083
その他	139	150
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	8,441	7,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,307	3,256
土地	6,743	6,743
その他(純額)	646	667
有形固定資産合計	10,698	10,667
無形固定資産	313	309
投資その他の資産		
投資有価証券	1,388	1,407
繰延税金資産	77	68
その他	190	189
投資その他の資産合計	1,656	1,665
固定資産合計	12,667	12,642
資産合計	21,109	19,908

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	386	427
短期借入金	3,600	2,500
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払法人税等	87	43
賞与引当金	61	260
その他	1,098	916
流動負債合計	5,732	4,649
固定負債		
退職給付に係る負債	1,885	1,862
繰延税金負債	0	1
その他	103	29
固定負債合計	1,990	1,893
負債合計	7,722	6,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,134	7,134
資本剰余金	1,800	1,800
利益剰余金	4,907	4,841
自己株式	△1,317	△1,237
株主資本合計	12,524	12,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	470	460
為替換算調整勘定	92	106
退職給付に係る調整累計額	△0	2
その他の包括利益累計額合計	562	568
新株予約権	188	129
非支配株主持分	110	130
純資産合計	13,386	13,366
負債純資産合計	21,109	19,908

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	3,395	2,784
売上原価	1,708	1,477
売上総利益	1,686	1,306
販売費及び一般管理費	1,252	1,273
営業利益	434	32
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
受取保険金	14	-
雇用調整助成金	3	-
賃貸収入	5	6
その他	8	4
営業外収益合計	34	13
営業外費用		
支払利息	5	5
支払手数料	2	3
賃貸収入原価	1	0
その他	0	2
営業外費用合計	9	12
経常利益	459	33
特別利益		
投資有価証券売却益	6	0
特別利益合計	6	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	465	33
法人税、住民税及び事業税	108	18
法人税等調整額	△63	△6
法人税等合計	44	11
四半期純利益	421	22
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	423	5

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	421	22
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145	△10
為替換算調整勘定	57	17
退職給付に係る調整額	2	2
その他の包括利益合計	204	9
四半期包括利益	626	31
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	621	11
非支配株主に係る四半期包括利益	4	19

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	465	33
減価償却費	130	131
賞与引当金の増減額 (△は減少)	185	199
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△17	△20
受取利息及び受取配当金	△1	△2
支払利息	5	5
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6	△0
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△510	756
棚卸資産の増減額 (△は増加)	313	△106
仕入債務の増減額 (△は減少)	△102	40
未払消費税等の増減額 (△は減少)	206	△30
その他	△120	△291
小計	549	716
利息及び配当金の受取額	1	2
利息の支払額	△5	△6
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△31	△28
営業活動によるキャッシュ・フロー	513	684
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△52	△64
無形固定資産の取得による支出	△20	△27
投資有価証券の取得による支出	△15	△21
投資有価証券の売却による収入	9	8
その他	△4	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83	△105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300	△1,100
長期借入金の返済による支出	△28	-
自己株式の純増減額 (△は増加)	0	0
配当金の支払額	△0	△51
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△329	△1,151
現金及び現金同等物に係る換算差額	47	14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	148	△558
現金及び現金同等物の期首残高	2,026	2,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,175	1,718

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,205	2,188	3,394	1	3,395	—	3,395
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	35	35	△35	—
計	1,205	2,188	3,394	37	3,431	△35	3,395
セグメント利益又は損失(△)	162	273	435	6	442	△8	434

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,045	1,736	2,782	1	2,784	—	2,784
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	35	35	△35	—
計	1,045	1,736	2,782	37	2,819	△35	2,784
セグメント利益又は損失(△)	23	10	34	6	40	△7	32

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△7百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

(ご参考資料)

(主要な経営指標等の推移)

(経営成績)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 3	2022/ 3		
受注高(百万円)	13,308	9,983	11,241	11,201	3,116	2,506	610	24.4
売上高(百万円)	13,034	11,841	9,852	10,928	2,784	3,395	△611	△18.0
営業利益 (百万円)	454	△566	△859	55	32	434	△401	△92.4
売上高営業 利益率(%)	3.5	△4.8	△8.7	0.5	1.2	12.8	△11.6	—
経常利益 (百万円)	499	△523	△685	211	33	459	△425	△92.6
売上高経常 利益率(%)	3.8	△4.4	△7.0	1.9	1.2	13.5	△12.3	—
親会社株主に 帰属する当期純 利益(百万円)	357	△576	△1,271	246	5	423	△418	△98.7
売上高当期純 利益率(%)	2.7	△4.9	△12.9	2.3	0.2	12.5	△12.3	—
自己資本利益率 (%)	2.4	△4.0	△9.6	1.9	0.0	3.3	△3.3	—

(財政状態)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前期比 増減額	前期比 増減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 3	2022/ 3		
資産合計 (百万円)	22,043	20,807	19,446	21,109	19,908	20,020	△1,200	△5.7
負債合計 (百万円)	6,938	6,596	6,725	7,722	6,542	6,675	△1,180	△15.3
純資産合計 (百万円)	15,104	14,211	12,720	13,386	13,366	13,345	△20	△0.2
自己資本比率(%)	67.6	67.3	64.1	62.0	65.8	65.4	3.8	—

(キャッシュ・フロー)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前年 同期比 増減額	前年 同期比増 減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 3	2022/ 3		
営業活動による キャッシュ・ フロー(百万円)	208	1,879	△498	△230	684	513	170	33.3
投資活動による キャッシュ・ フロー(百万円)	△765	△1,303	△2	△160	△105	△83	△21	25.9
財務活動による キャッシュ・ フロー(百万円)	394	317	△374	569	△1,151	△329	△822	250.0
現金及び現金同 等物の期末残高 (百万円)	1,967	2,843	2,026	2,276	1,718	2,175	△456	△21.0

(1株当たり情報/その他)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 3	2022/ 3		
1株当たり 純資産額 (円)	1,333.93	1,249.35	1,206.19	1,262.78	1,251.31	1,264.18	—	—
1株当たり 当期純利益 金額(円)	32.03	△51.43	△114.67	23.82	0.55	41.04	—	—
設備投資額 (百万円)	877	1,136	235	455	94	83	10	12.0
減価償却費 (百万円)	787	824	798	543	131	130	0	0.6
研究開発費 (百万円)	1,326	1,476	1,176	1,298	282	320	△38	△12.0

セグメント別 四半期推移(会計期間)

単位(百万円)

		2021年 1Q	2021年 2Q	2021年 3Q	2021年 4Q	2022年 1Q	2022年 2Q	2022年 3Q	2022年 4Q	2023年 1Q
受注高	計測器	1,087	921	901	1,181	1,023	944	957	960	1,127
	特注試験装置	1,328	2,265	1,725	1,818	1,481	2,414	1,804	1,603	1,987
	その他	37	39	38	39	37	40	40	38	37
	合計	2,418	3,190	2,629	3,002	2,506	3,363	2,765	2,566	3,116
売上高	計測器	1,069	793	913	988	1,205	707	818	1,227	1,045
	特注試験装置	1,624	1,425	1,231	1,792	2,188	950	1,181	2,636	1,736
	その他	37	39	38	39	37	40	40	38	37
	合計	2,696	2,223	2,148	2,784	3,395	1,661	2,003	3,867	2,784
受注残高	計測器	513	640	628	821	638	876	1,015	748	829
	特注試験装置	2,965	3,804	4,297	4,323	3,616	5,080	5,703	4,669	4,920
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	3,478	4,445	4,926	5,145	4,255	5,957	6,718	5,418	5,750
営業利益	計測器	6	△232	△80	△3	162	△212	△103	271	23
	特注試験装置	31	△321	△281	22	273	△476	△220	360	10
	その他	5	6	8	7	6	7	9	7	6
	合計	36	△553	△361	17	434	△687	△323	632	32

前年同四半期比増減金額

単位(百万円)

		2021年 1Q	2021年 2Q	2021年 3Q	2021年 4Q	2022年 1Q	2022年 2Q	2022年 3Q	2022年 4Q	2023年 1Q
受注高	計測器	36	214	△12	228	△64	23	56	△220	103
	特注試験装置	△434	476	468	279	152	148	78	△214	506
	その他	△0	0	0	△0	0	0	1	△0	△0
	合計	△397	690	456	506	87	173	135	△435	610
売上高	計測器	△54	85	156	△28	135	△86	△94	238	△160
	特注試験装置	△1,115	△872	△11	△148	563	△475	△50	844	△451
	その他	△0	0	0	△0	0	0	1	△0	△0
	合計	△1,169	△786	145	△178	698	△561	△144	1,083	△611
受注残高	計測器	110	238	69	326	125	235	386	△72	191
	特注試験装置	△1,195	153	633	1,062	651	1,276	1,405	346	1,304
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	△1,084	392	703	1,388	777	1,512	1,792	273	1,495
営業利益	計測器	47	95	182	10	156	19	△23	275	△138
	特注試験装置	△315	△210	16	△121	241	△155	61	338	△262
	その他	5	2	4	1	1	0	1	△0	△0
	合計	△268	△112	199	△112	397	△134	38	614	△401